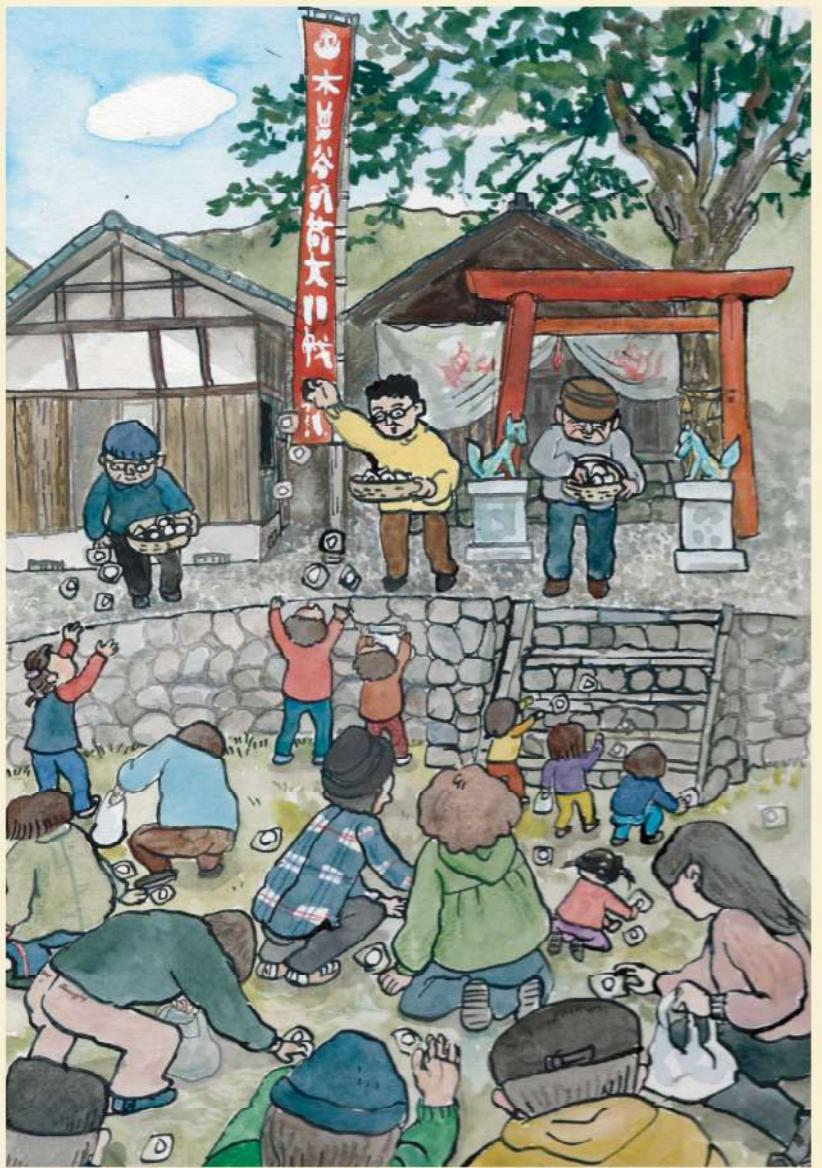


やまもり通信 vol.93

ぽかぽか陽気の暖かい春本番。
木々の緑や草花も心地よい春風に吹かれて
気持ちよさそうです。



【加子母の風景】春のお彼岸は木曽谷稻荷のお祭り。加子母ではお祭りの時に、団子投げや餅投げをよくします。くじ付団子を拾って景品をもらう楽しみもあります。



やまもり
yamamori

こちら
彩都 やまもりです

【住所】箕面市彩都栗生南1-17-26
【お問い合わせ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)



やまもりHP

やまもりfacebook

【現在のギャラリー情報】7月以降のギャラリー内容は未定。決まり次第HPやfacebook等でご案内します。

「岐阜から広げる自然と共生する暮らし」を紹介します。

【期間】4月3日(木)~6月16日(月)

4月23日より岐阜県各地で開催される「岐阜グリーン・ライフフェスティバル」にちなみ、各会場のイベント情報とその周辺の観光スポットを展示・紹介します。

花と緑あふれる自然を感じ、春から初夏の岐阜を訪れてはいかがですか?



ぎふローズガーデン

【イベント情報】

彩都やまもり「ミニやまもり市」

岐阜名物の朴葉寿司や鶏ちゃんをはじめ、スタッフイチオシの商品を数量限定で販売する「ミニ産直市」と、岐阜の県産材「東濃ひのき」に触れるワークショップを開催します。

①4月5日(土)9時半~15時

※ワークショップは

「東濃ひのきポンポンづくり」を開催

②7月5日(土)9時半~15時

※ワークショップ内容は未定

【場所】彩都やまもり敷地内



自分で仕上げる“スマホスタンド”

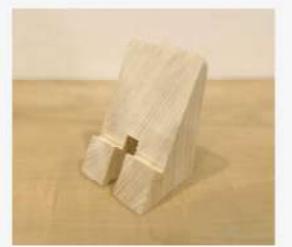
今回ご紹介するのは、大工さんが作った《スマホスタンド》住宅を建てる際に材木の余りとして出る東濃ひのきの端材を使って、大工の手によって作られたスマホスタンドは、そのままでも使えますが、実は半製品。角や切り口をお客様自身がヤスリなどを使って仕上げていただくことで完成します。

自分で手を加えたものなら愛着も生まれ、長く使っていただけますね。

好きな場所で充電しながら音楽を楽しんだり、動画を観ながらキッチンで料理をしたり・

すぐに充電できるつくりになっているのも嬉しいですね。

気になる方は、ぜひ彩都やまもりでお買い求めください。



読み聞かせ「大人のための歌と音楽絵本LaLaLa」

絵本の読み聞かせに歌と音楽が融合したLaLaLaの「絵本の世界」。ひのき香る落ち着いた雰囲気の中で、ゆったりとした時間をお楽しみください。

【日時】6月14日(土)

14:00~15:30

【会費】1200円
(ケーキ・コーヒー付き)

【定員】10名

※要事前予約 彩都やまもりまで
TEL:072-739-6046

【場所】彩都やまもり「加子母子屋」



彩都やまもり
ひとりごと日記

スイセン

1月の終わりごろ、お客様からスイセンの苗をいただきました。このたびお宅の庭部分を工事するにあたり抜くことになったそうで、せっかくだからと箱にたくさん入れて寄付してくださいました。

早速、彩都やまもりの中央サークルの部分と向かいのセブンイレブンさん脇の小径に植えさせていただきました。

植えた直後大寒波に見舞われ雪が積もった日もあって、うまく根付いてくれるかなあと心配ましたが、今のところ何とか無事に成長?している様子。

中には少しづぼみらしき部分も膨れてうまくいけば花を咲かしてくれるかな?と期待しています。

お客様曰く、今年花を咲かせるのは無理かもということですが、このままうまく成長して、来年以降かわいらしい花をたくさん咲かせてくれるといいですね。



2025年4月発行

発行◎関西岐阜県人連合会

HP ◎<http://yamamori.site>

お問い合わせ◎関西岐阜県人連合会 事務局

TEL 072-739-6046 / FAX 072-726-2401

メール/代表 nakashima@kinoie.in

かしも通信のこと

春は終わりの時でもあります。

始まりの時もあります。

仲間で20年続けてきました

地域コミニティ誌「かしも通信」を

「の春休刊することにしました。

「加子母村が合併して、一地域になった時、

「加子母村」が合併して、「一地域」になった時、
市の広報誌に「加子母のことはほんのなまつぱり
しか載っていない。これではいかん」と

始めた『かしも通信』毎月出して240号です。

大勢の人々に協力、応援してもらい、
話しを聞かせてもらつたことは、

私の人生の宝物になりました。

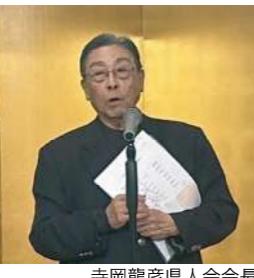
休刊を惜しいで、若々世代が何やら新しく、
始めるような風の噂も。。そつたう嬉しいな。

本間希代子 絵描き・イラストレーター 名古屋生まれ。加子母に移住して28年目。古楽器奏者の夫と娘と
日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。アーリエ玉手箱 <http://tebaboko.jp>



大阪岐阜県人会と 関西岐阜県人連合会の合同新年会開催

大阪岐阜県人会と関西岐阜県人連合会の合同新年会開催の会場には、多くの景品が並んでいました。司会者は寺岡龍彦県人会会長、来賓挨拶を行ったのは田口博史商工労働部次長でした。



寺岡龍彦県人会会長



中島紀子連合会会長



田口博史商工労働部次長



●じつかりものの孫太郎くん

孫太郎は、彦七の長男善右衛門の第1子で、後の第13代当主となる内木家の大事な跡継ぎ。生まれたのは宝曆9年（1759）でした。孫太郎は少し病弱なところもありましたが、安永3年（1774）の正月に16歳で無事に元服し（改名安次郎）、翌4年（1775）に彦七が死去した後は、御山守の見習いに就任します。今でいえば高校生になつたばかりの年頃ですが、彦七が信頼を寄せていました。今でいえば高校生になつたばかりの年頃ですが、彦七が信頼を寄せました。今でいえば高校生になつたばかりの年頃ですが、彦七が信頼を寄せました。

安永2年、彦七と善右衛門が登山中に「諸事穩便」のお触れが出された際には、「おふれをしつかり守る様」孫太郎から家内と既に別家した武助にも厳しく言い渡す様に」と伝えています。まだ15歳の孫太郎ですが、後継として家を守る役目をしつかり果たしていた様です。

安永2年、彦七と善右衛門が登山中に「諸事穩便」のお触れが出された際には、「おふれをしつかり守る様」孫太郎から家内と既に別家した武助にも厳しく言い渡す様に」と伝えています。まだ15歳の孫太郎ですが、後継として家を守る役目をしつかり果たしていた様です。

●お遣いいろいろ

孫太郎が7歳頃までは、ちよつと「妻つき」をしたり隣家に手紙を届けた様子は残っていますが、まだ体調を崩したり心配が多かった

孫太郎が7歳頃までは、ちよつと「妻つき」をしたり隣家に手紙を届けた様子は残っていますが、まだ体調を崩したり心配が多かった

孫太郎が7歳頃までは、ちよつと「妻つき」をしたり隣家に手紙を届けた様子は残っていますが、まだ体調を崩したり心配が多かった

その後、神戸県人会の高野文男会長、京都県人会の桂川工会長、初参加者の紹介、大阪県人会の会員でもある森益基県会議員の挨拶と続きました。

閉会の挨拶は徳田昭憲関西連合会会長代行で「少子高齢化、人口減少時代に入り県人会活動は厳しい状況にある、行政の更なるバックアップをお願いしたい」と語り、最後は全員で「岐阜県万歳！」を三唱してお開きとなりました。

なお岐阜県から「木桶入り入浴剤」、郡上市から「ミネラルウォーター」が会員全員に提供されました。

当日参加いただいた自治体代表者は左記の通りです。

田口博史岐阜県商工労働部次長、
林宏優山県市長、加藤淳司土岐市長、
森和之瑞穂市長、石田仁大垣市長、
小栗仁志中津川市長、山川弘保郡上市長、
宇佐美晃三大野町長、岡部栄一揖斐川町長、
竹中誉池田町長、伊藤敬宏坂祝町長、
清水雅博高山市副市長、
佐藤文彦濃加茂市副市長、
荒川浩輔之内町副町長、
小池祐功可児市経済交流部長、
小池雅之下呂市觀光商工部長、

令和7年度合同総会を左記の日程で開催いたします。詳細は後日改めてご案内いたしますが、皆様ご予定くださいますようお願いいたします。

参考文献：『子ともから大人へ江戸時代の“かしも生活”』(高木まどか・萱田寛也著 德川政史研究所発行)

【日時】 6月9日(月) 17時半～20時
【場所】 新大阪ワシントンホテルプラザ
『郡上おどりin京都』
ぎふマルシェ@京都 開催のお知らせ

左記日程で開催されます。
生のおはやしと本場さながらの郡上おどりと物産展が楽しめるイベントです。

18自治体の参加もあり、魅力あふれる個性的な多くの景品を前に、それぞれの自治体の代表者が登壇し、今年の抱負、お国自慢、景品の紹介などをスピーチして順次行われ、当選番号が読み上げられるたびに会場には歓声があがり、ガッツポーズと笑顔に溢れました。

都合で景品の提供だけとなつた安八町と特別賞の岐阜県、岐阜新聞社を含めて約60個の景品がダブルチャンス賞の抽選も行なわれ、一人で二個の景品をゲットした人も多く、皆さん大満足の抽選会でした。

第83回 孫太郎のお遣い

加子母の二代目御山守 内木彦七が残した『御山方御用井所持日記』から、江戸時代の加子母生活を紹介しています。

今回は子ども達のお手伝い。農作業はもちろん、紙・豆腐の購入や薬・染物の受け取り、伝言や手紙の請け負い、集まりへの参加など数々のお手伝いをすることで生活に必要な知識や人との関わり方を身につけていきました。

